

症例報告 感染症を知るシリーズ

『インフルエンザ(第4回)』

『ノロウイルス(第5回)』

発刊のお知らせ

学術データインフォメーション課

(☎0120-14-8734/082-247-4325)

症例報告 感染症を知るシリーズ第4回は「インフルエンザ」、第5回は「ノロウイルス」を発刊しております。

昨年、全国で猛威を振るったノロウイルス、まだまだ流行が続きそうなインフルエンザ。高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の情報にも引き続き注意したいところです。

『インフルエンザ(第4回)』 ★07/01/18 発刊★



■症例呈示：二井内 哲 先生(二井内内科院長)

■内容構成：発生状況 / 過去の大流行 / 症例呈示 / ワクチン接種効果 / 治療 / 高病原性鳥インフルエンザ(H5N1) / H5N1 対応シート(広島県医師会) / インフルエンザA・B抗原検査(迅速法)

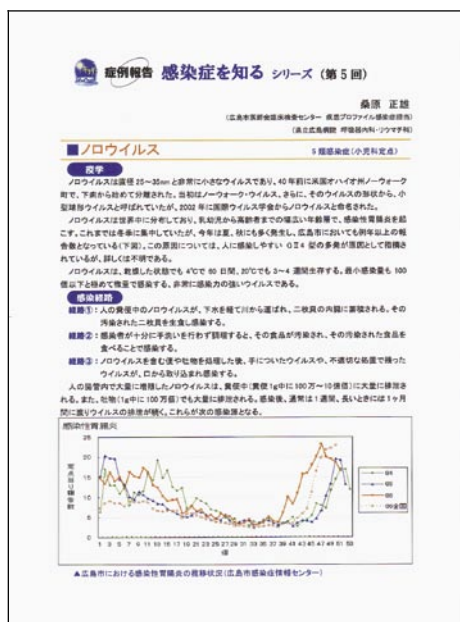
【出前勉強会のご提案】

『高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)』 (メインテーマ)

高病原性鳥インフルエンザの突然変異に備える
(主な内容)

- ①インフルエンザウイルスを知る
- ②スペイン風邪はこうして広まった
- ③高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)の脅威
- ④H5N1 対応シート(広島県医師会)
- ⑤H5N1 の突然変異に備える

『ノロウイルス(第5回)』★07/01/18 発刊★



■症例呈示：加藤 雅史 先生(加藤内科クリニック院長)

■内容構成：疫学 / 感染経路 / 症例呈示 /
 集団発生事例 /
 集団感染時の報告義務 /
 症状の持続期間 / 予防方法
 感染者への対応 / リネン類の処置
 ノロウイルス検査(EIA 法/PCR 法)

【出前勉強会のご提案】

『感染性胃腸炎(ノロウイルス)』

(メインテーマ)

院内感染を防ぐために注意すべきポイント
 (主な内容)

- ①ノロウイルスの感染経路
- ②感染を防ぐための予防策
- ③流水での手洗い手順
- ④市販消毒薬の対ウイルス効果
- ⑤職場(看護・調理・リネン etc)で
注意すべきポイント
- ⑥集団発生の事例紹介
(何が感染を拡大させたか！)

▼症例報告 バックナンバーのご案内

発刊月	No.	タイトル	発刊月	No.	タイトル
2006/08	第1回	成人百日咳	2007/01	第4回	インフルエンザ
2006/10	第2回	腸管出血性大腸菌	2007/01	第5回	ノロウイルス
2006/11	第3回	マイコプラズマ肺炎	2007/02	第6回	ロタウイルス(2月末発刊予定)

当冊子に関するお問合せ、あるいは感染症で取り上げてほしい内容等ございましたら、お気軽に学術データインフォメーションまでご連絡ください。

学術データインフォメーション課(☎0120-14-8734/082-247-4325)